



JAF速報

シートベルト着用の重要性を学ぶ

日新小学校「夏休み親子イベント」で衝突体験！

— J A F 佐賀支部 —

J A F（一般社団法人日本自動車連盟）佐賀支部（支部長 前田 博憲）は7月29日（土）、佐賀市立日新小学校（佐賀市長瀬町）で開催される夏休み親子イベントにて、シートベルト着用率向上のための啓発活動をおこないます。

昨年10月にJ A Fと警察庁が合同で調査したシートベルト着用状況調査結果では、佐賀県の一般道における後部座席シートベルトの着用率が33.8%と全国平均36.0%を下回っていました。（<http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/data/driver2016.htm>）

夏休みはお子さんを連れて車での移動も増えることから、模擬衝突体験機「シートベルトコンビンサー」での体験を通じて、シートベルト着用の重要性と非着用の危険性を認識していただきたいと考えております。

■ 2016年シートベルト着用率

※単位はパーセント

着用率	運転席		後部座席	
	一般道	高速道	一般道	高速道
佐賀県	99.0	100.0	33.8	73.6
全国	98.5	99.5	36.0	71.8

※調査日：2016年10月1日～10月10日

日新小学校「夏休み親子イベント」

- ◇日 時 2017年7月29日（土）13:30～16:00
- ◇会 場 佐賀市立日新小学校（佐賀市長瀬町9番15号）
- ◇主 催 日新小学校PTA（夏休み親子イベント実行委員）
- ◇参加者 日新小学校在校生（約80名）とその家族
- ◇内 容 シートベルトコンビンサー（模擬衝突体験）
※雨天中止



【体験風景】

一般社団法人日本自動車連盟 佐賀支部

お問い合わせはお気軽に… J A F 佐賀支部 推進課 山口・和田まで Tel 0952-30-7000

（平日 月～金曜日 9:00～17:30）

E-mail saga-jigyoku@jaf.or.jp